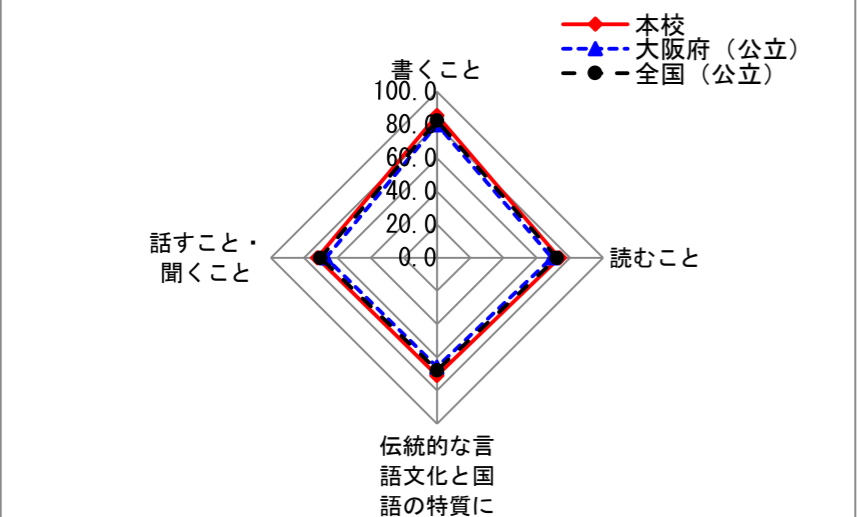
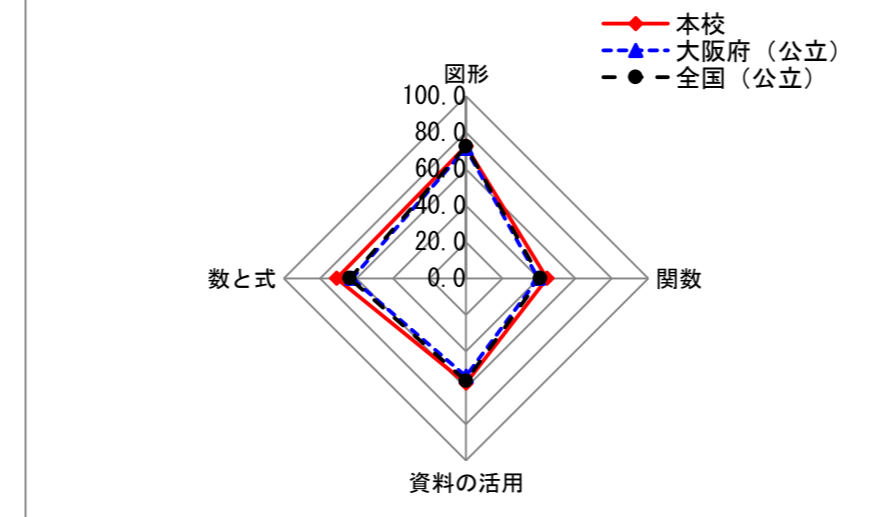
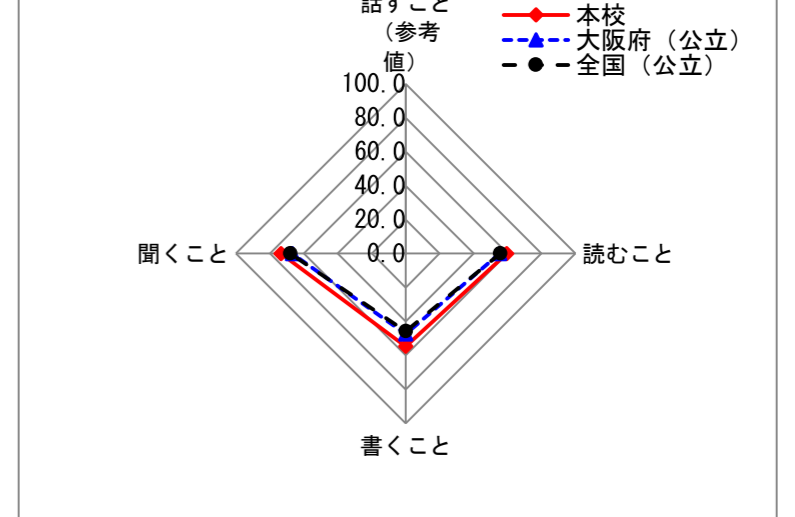


調査実施要領にありますように、本調査結果は、学力や学習状況の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、学校として以下の結果について真摯に受け止め、子どもたちの学力並びに学習意欲の向上に努めてまいります。保護者のみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学力状況調査】 <学習指導要領の領域の平均正答率の状況>

【国語】	【数学】	【英語】
 <p><b>全体的な状況</b> 全体的に全国平均相当の学力の定着がみられる。</p> <p><b>成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切に表現することについて理解している。</li> <li>伝えたい事を根拠を明らかにして書くことができる。</li> <li>文章の中で語句を適切にかつようすることができる。</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のものの見方や考え方を文章で表現する力が弱い。</li> <li>文章の中の情報を整理して捉える力が弱い。</li> </ul> <p><b>課題解決に向けた取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを書く機会を増やし、書く力をつける。</li> <li>文章をよく読み、文脈を整理して捉える練習を、機会があるたびに授業で行うようにする。</li> </ul>	 <p><b>全体的な状況</b> どの領域においても、全国平均相当の学力の定着がみられます。</p> <p><b>成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数と式の領域の正答率が高く、力がついている。</li> <li>数学的な技能の問題において、正答率が高く力がついている。</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図形領域の問題を苦手とする生徒が多く、証明など記述式の問題への理解に課題がある。</li> </ul> <p><b>課題解決に向けた取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎、基本の定着を図るために毎回の授業にて計算テストを行う。</li> <li>書くことを意識した授業づくりを進め、細やかな指導を行う。</li> </ul>	 <p><b>全体的な状況</b> 全国平均相当の学力の定着が見られます。「読むこと」の領域は説明文の読解に課題があり、長文の内容によって正答率に大きな差が出ました。</p> <p><b>成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話のあらすじや概要を読み取る力がついている。</li> <li>日常的な話題について情報を正確に聞き取る力がついている。</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>証明文の大切な部分を理解する力が弱い。</li> <li>与えられたテーマについて自分の考えを英文で書く力が弱い。</li> </ul> <p><b>課題解決に向けた取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎時間、様々なテーマの英文を読ませることで、限られた時間で理解する力をつける。</li> <li>既習の単語や文法を用いて、英語で自己表現をする宿題を出す。</li> </ul>

【学習状況調査】

状況が良好な主な項目	本校	府	全国	課題を残した主な項目	本校	府	全国
学校へ行くのは楽しいと思えますか	85.2	79.1	81.9	自分にはよいところがあると思えますか	71.1	68.4	74.1
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	76.6	69.0	70.3	生徒間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思えますか	63.3	67.5	72.8
家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	83.6	73.4	76.4	家で計画を立てて勉強をしていますか	46.9	46.4	50.4

**全体的な状況**  
普段の授業や学習に対して高い意識を持って学校生活を送れています。また、規範意識も非常に高く、「学校の規則を守っている」「人が困っているときは進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」などの質問項目に対する意識も非常に高く、楽しく学校生活を送りながら、目標をしっかりと持って努力できていることが伺えます。

**成果**  
授業が「好き」「大切に思う」、学習内容を「理解できるようになりたい」「普段の生活で活用したい」などの項目で全国平均よりも積極的な回答が多く、向上心をもって取り組んでいます。特に英語への学習意識は、非常に高い数値です。

**課題**  
自分の考えや意見を主体的に発信する力に弱さがあります。その結果が自己肯定感の低さに表れています。また、自己課題に対して主体的に考えて計画的に家庭学習に取り組むことに対しても課題があります。

**課題解決に向けた取組み**  
それぞれの授業において取り組んでいる、ペアやグループでの話し合い活動をより充実させ、自分の考えを表現し、友だちとの意見交流を積極的に行う機会を増やし、深い学びにつなげていきます。自己課題の改善や向上に取り組めるように家庭学習課題の工夫を行っていきます。

○保護者のみなさんへ(全体を通じて)

- ・日頃の学校生活や学習態度の良好さが学習理解を深め、学力の定着につながっていると考えられます。無回答率の低さからも、最後まであきらめずに取り組める姿勢が成果の要因となっています。
- ・授業改善を学力向上の大きな柱とし、学校生活のさまざまな取組み(授業での「できた！わかった！」、行事での「やった！良かった！」など)を通じた成功体験から子どもに自信を持たせることで、自己肯定感や自己有用感の向上に努めます。
- ・これからの社会を生きる子どもたちに求められる力(主体的・対話的に学び、深く理解する力)を育成するため、学校教育において更に努力してまいりますので、ご家庭におかれましても、引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。